

氏 名 林 敦志

授与した学位 博士

専門分野の名称 博士(保健学)

学位授与番号 甲第 4800 号

学位授与の日付 平成 25 年 3 月 25 日

学位授与の要件 保健学研究科 保健学専攻

(学位規則第 5 条第 1 項該当)

学位論文題目 The evaluation of immunohistochemical markers and thymic cortical microenvironmental cells in distinguishing thymic carcinoma from type B3 thymoma or lung squamous cell carcinoma (胸腺癌、B3 型胸腺腫および肺扁平上皮癌の鑑別における、免疫組織学的マーカーの検討)

論文審査委員 片岡 幹男、岡本 基、柴倉 美砂子

学位論文内容の要旨

今回の研究では、胸腺皮質環境細胞(Thy および TCDM)、c-Kit, CD5, glucose transporter-1 (GLUT-1)、claudin-1 (CLDN-1)、thymoproteasome $\beta 5t$ 、p53、Ki-67 (MIB-1) の免疫組織学的マーカーを用い、胸腺皮質細胞(c-Thy)および胸腺皮質樹状細胞(TCDM)とともに、胸腺癌、B3 型胸腺腫、肺扁平上皮癌を鑑別することを目的として行った。Thy ないし TCDM の存在は B3 型胸腺腫特異的であったが、陰性例も約 1/3 程度あり、胸腺癌との鑑別では更なる有効なマーカーが求められた。胸腺プロテアソームサブユニット $\beta 5t$ は全例の B3 型胸腺腫に特異的に発現しており、胸腺癌との鑑別にきわめて有用であった。さらに c-Kit ないし CD5 が胸腺癌にほぼ特異的に陽性であり、特に c-Kit 細胞膜陽性所見は胸腺癌に極めて特徴的であり鑑別診断に有効と考えられた。これらの胸腺皮質環境細胞の存在の有無や胸腺腫ないし胸腺癌に対する抗体の組み合わせにより胸腺癌、肺扁平上皮癌、B3 型胸腺腫を正確に鑑別することが可能であると考えられた。

論文審査の結果の要旨

本研究は免疫組織学的マーカーにより胸腺皮質細胞、胸腺皮質樹状細胞、胸腺癌、B3型胸腺腫、肺扁平上皮癌の鑑別を試みた研究である。

本研究により胸腺プロテオソームサブユニットβ 5tはB3型胸腺腫と胸腺癌の鑑別に有用であった。またc-Kit及びCD5は胸腺癌に特異的に認められた。以上の免疫組織学的検査の組み合わせにより胸腺癌、B3型胸腺腫、肺扁平上皮癌が鑑別可能であることが判明した。この結果は臨床に直ちに应用可能な重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究は保健学博士の学位を得る資格があると認める。